



# 令和7年産 麦作情報 (Vol.1)

令和7年1月10日  
宮城県石巻農業改良普及センター  
TEL:0225-95-7612 FAX:0225-95-2999  
http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-n/

## 今後のポイント:排水対策、麦踏み

### 1 気象経過(10月以降)

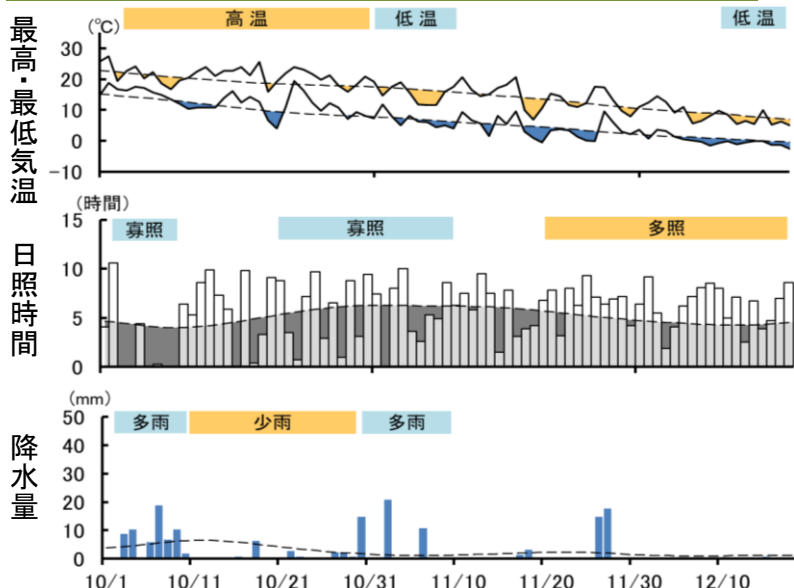


図1 気象経過(アメダス石巻)

※上:最高・最低気温、中:日照時間、下:降水量  
点線は平年値(過去5か年平均)

### ◆ 東北地方 1か月予報(1/11~2/10)

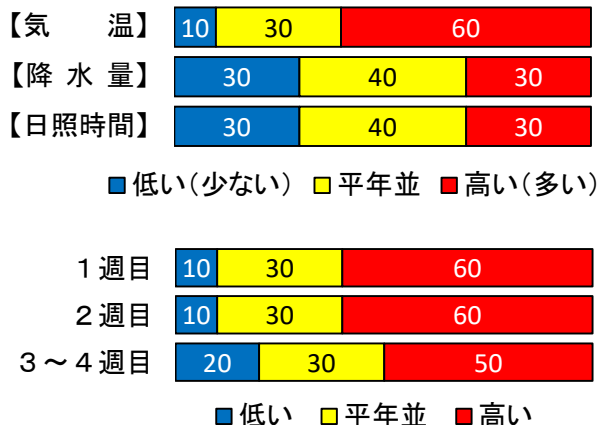


図2 季節予報(1/9仙台管区気象台発表)

※ 上図:1か月の気温、降水量、日照時間予報、  
下図:週ごとの気温予報

### ◆ 気象経過

- ・平均気温…10月は平年より高く(平年差+1.8°C)、11月は平年並(平年差-0.3°C)に経過しました。
- ・日照時間…10月中旬及び11月下旬~12月中旬は多照、10月上旬及び11月下旬は寡照でした。
- ・降水量…10月上旬及び11月上旬は平年より多く、10月中下旬及び12月上中旬は少雨になりました。

### 2 生育調査ほの生育状況(12月13日現在)

- ◆ 播種日は、ミノリムギとホワイトファイバーで平年より早く、シュンライとシラネコムギで遅くなりました。
  - ◆ 草丈は、シュンライで平年を下回り、ほか4ほ場では平年を上回っています。
  - ◆ 茎数は、ミノリムギ(高須賀)、ホワイトファイバーで平年を上回り、シュンライ、ミノリムギ(真野)、シラネコムギでは平年を下回っています。
  - ◆ 幼穂は、すべてのほ場で確認され、概ね平年並~やや長めに推移しています。
- \*ミノリムギ(高須賀)、ホワイトファイバーでは鳥による葉の食害が見られました。

表1 生育調査ほ12月13日調査結果

品種	調査ほ(旧市町)	条間(cm)	播種日(月日)			草丈(cm)			茎数(本/m <sup>2</sup> )			幼穂長(mm)			葉色(SPAD値)
			本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年比	平年比	本年	前年差	平年差	本年
シュンライ	城内(桃生)	30.6	10/24	+22日	+10日	12.2	-14.5	-3.8	358	48%	59%	0.3	-0.9	-0.8	39.0
ミノリムギ	高須賀(桃生)	30.0	10/20	+6日	-1日	15.7	+0.3	+2.6	428	79%	113%	0.6	-0.2	+0.1	46.8
	真野(石巻)	30.5	10/24	-4日	-7日	11.5	+0.1	+1.8	328	74%	88%	0.3	-0.3	+0.1	40.6
ホワイトファイバー	水沼(石巻)	30.2	10/16	+2日	-5日	18.3	+3.5	+6.2	900	110%	154%	1.0	-0.1	+0.5	38.2
シラネコムギ	櫻崎(桃生)	30.9	11/01	+7日	+5日	16.1	+4.5	+3.6	261	75%	72%	0.1	+0.1	+0.0	33.9

※ 平年差・比は過去5か年の平均値との比較。播種日の+は遅い、-は早いことを示す

※ 幼穂長は9茎の平均

### 3 石巻管内の麦類播種状況

#### ◆播種期

令和6年産の稲刈り・藁上げが長引き、かつ、10月上旬に降雨が多かったことから、**平年より播種が遅れ**、10月以内に播種作業を終えたほ場が全体の44%となりました。

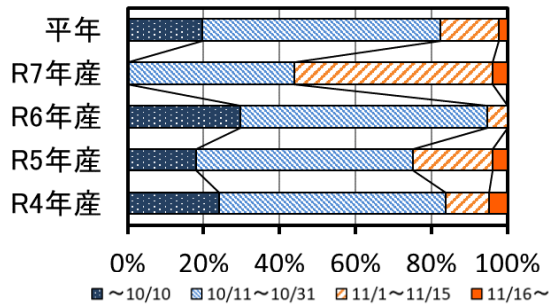


図3 石巻管内(石巻市、東松島市)の播種状況

### 4 今後の管理

#### (1) 排水対策

##### ◆ 明きよ・暗きよの排水状況を確認し、手直しをしましょう

出芽～生育初期の麦類は湿害に弱いので、**融雪や降雨によるほ場の停滞水を速やかに排出することが重要です**。出芽後期から分けつ期にかけて**湿害**を受けると、根の伸長抑制による浅根や分けつの減少、葉の黄化が起こり、**生育不良**になります。

**暗きよが閉じているほ場がないか、再点検しましょう。また、明きよに停滞水が溜まっている場合は手直しを行いましょ。**



図4 停滞水が溜まる明渠  
(落水口前に土が盛り上がっている)

#### (2) 麦踏み

◆ 令和5～6年産のシュンライは暖冬の影響により2月上旬に幼形期(幼穂長2～3mm)を迎え、茎立ちが早くなりました。令和7年産に現在暖冬傾向はみられませんが、注意して生長を観察してください。

麦踏みの効果 { 【株の踏圧】→ 分けつ発生促進、深根化・倒伏軽減、生育の均一化  
【土壌の踏圧】→ 凍上害(霜や凍結による麦の持ち上がり)や干害の防止

##### ○ 麦踏みの時期と回数目安

**point!** 3～4葉期(年内)に1回 + 越冬後茎立ちまで(大麦:3月上旬頃、小麦:3月下旬頃)に1～2回。  
晩限は茎立ち期(幼穂長2mm程度)まで。晩限以降の麦踏みは麦の生育に有害なため注意!

**\* 暖冬年は生育が早まるため、時期を逃さないよう注意!**

##### ○ 麦踏みの注意点

「生育が遅れている(3葉期未満)」「生育不良」「ほ場が湿っている」際には、無理に麦踏みを実施すると生育抑制効果や土壌の締固めのために**生育に悪影響を及ぼす場合があります**。

麦の生育とほ場の状態を見ながら実施しましょう。

#### (3) 雑草対策 ～雑草は追肥の効果小さく、病虫害の発生を助長します～

雑草多発ほ場では雑草繁茂による競合を避けるため、除草剤散布を検討しましょう。